

～新南部清掃工場の特徴を工事進捗と合わせて紹介します～

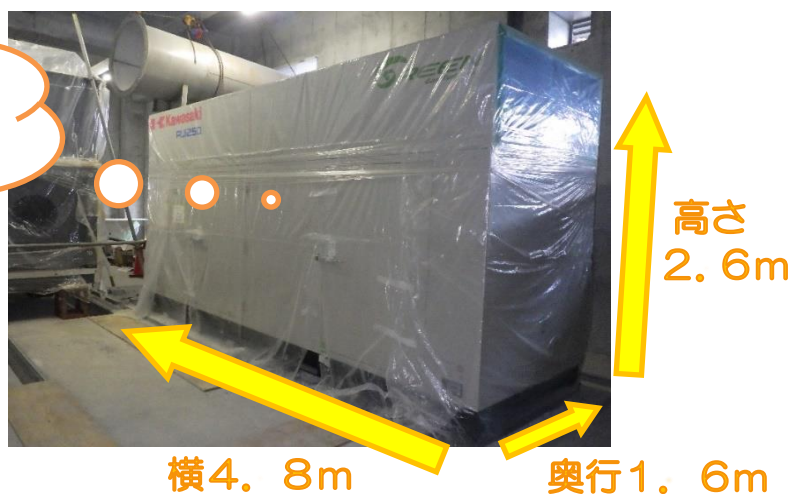


新工場トピックス No.4 (非常用発電機編)

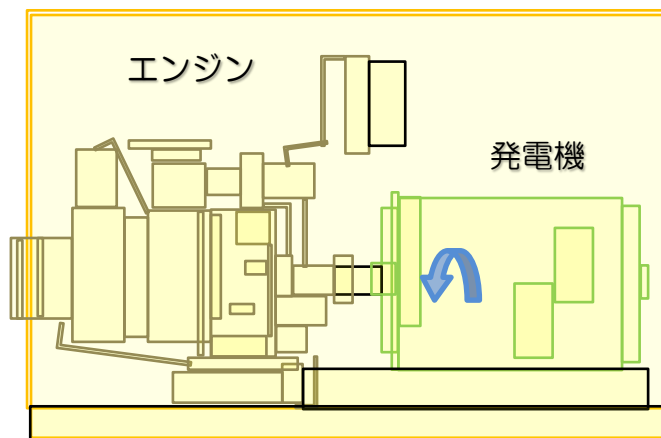
災害時の助け舟

新工場棟2階に非常用発電機が搬入されました。停電や災害などで活躍する最も重要な機器です。発電容量は1000kWで一般的な家庭の約660軒分の電力を発電することができます。

非常用発電機は騒音対策のため吸音効果の高い外箱に収められています。



外箱



外箱の中には、発電機と発電機を回すエンジンが入っています。燃料は灯油です。



工事進捗動画も
ご覧ください！
<https://youtu.be/n4kTfUuvoE>

ごみの焼却開始時や、焼却炉を停止する際は機械を動かす電気が必要です。電力会社からの電気がない停電時は非常用発電機が活躍します。

災害等で長期的な停電が続く場合でも、ごみの焼却開始時は非常用発電機の電気により機械を動かし、焼却が安定するとごみ焼却の熱を利用した蒸気による発電に切り替え、工場を本格稼働できます。まさに非常用発電機は災害時の助け舟の役割を担っています！